

G107		バイオ環境と社会のつながり	
英名科目名	Bioenvironmental science in a society		
大学名	京都先端科学大学		
連絡先	教務センター（京都亀岡キャンパス） TEL：0771-29-2375		
担当教員	藤井 孝夫（バイオ環境学部・食農学科教授） 高澤 伸江（バイオ環境学部・バイオ環境デザイン学科准教授）		
開講期間	2021年04月08日（木）～2022年01月13日（木） 2講時 11時10分～12時40分（毎週木曜日） 4/29（祝木）授業なし 7/22（祝木）授業あり		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	木曜日 2講時
単位数	2	履修年次	
会場	京都亀岡キャンパス		
授業定員	100		
単位互換生定員	20	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	講義毎に感想文を提出し、15回分の感想文の内容により評価を行う。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	1. 授業スケジュールは変更になることがある。 2. 講師により授業運営方法が異なる可能性がある。プレゼンテーションや討議が行われる場合には積極的に参加すること。 3. 新聞やテレビなどで取り上げられるテーマもあるので、新聞などで情報収集に勤める。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【講義概要】 自然環境の劣化や生産環境の荒廃、地域社会の弱体化や食糧問題、現代社会で我々人間が直面している問題は多岐にわたる。本科目では、自然環境、生産環境、都市環境、地球環境、地域環境など様々な現場で発生している諸問題に取り組んでいる先達の豊かな活動経験を聴くことによって、それに取り組む視点と方向性を各人が考え、バイオ環境学部での学習のおもしろさと重要性を認識する。さらに、NPO等の活動事例や、地域振興に結びつく農業ビジネスの実践事例の分析を通じて、持続的な社会形成のための社会的及び経済的視点を養成し、課題解決の意識を醸成する。この科目は、実務経験のある教員が担当する科目である。			
【到達目標】 環境問題や地域問題の内容と解決の必要性について理解できる。 問題解決にむけた実践活動の視点と解決方法について理解できる。 提起した社会的な問題に関して、その解決の方向が洞察できる。 適切な文章構成で記述できる。 日本語を正しく使用し、指定された体裁に整えることができる。			
講義スケジュール			
1. 授業ガイダンス 地域特産物でのビジネス展開 藤井孝夫 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出			
【環境問題に挑む】 2. 歴史、自然、技術が出会う保津川下り 保津川遊船企業組合 代表理事 豊田知八 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出			
3. 何度も使える！天然ラップ～楽しくエコを aco wrap 浦川篤子 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出			

4. 環境学生ベンチャーNPO法人木野環境 NPO法人木野環境EMS構築支援部 丸谷一耕 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
5. 環境産業で働く 株式会社日吉 橋本侑季 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
【自然との共生に挑む】 6. 今日は森林のことを考えてみよう 南丹市日吉森林組合 副組合長理事 湯浅勲 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
7. 特別天然記念物オオサンショウウオから考える川とダム 淀川水系流域委員会・元委員の会 川上聡 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
8. 和の花プロジェクトと都市の生物多様性 公益財団法人京都市都市緑化協会 企画総務課 佐藤正吾 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
【地域社会に挑む】 9. 亀岡の町の再生：基地計画の活動 株式会社ツナグム 並河杏奈 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
10. お茶を通じた地域産業の振興 合同会社ゆうあんビレッジ 山下丈太 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
11. 村の百貨店で地域活性化 株式会社南山城村 森本健次 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
【農業ビジネスに挑む】 12. 農業公園を核とした地域おこし 一般財団法人丹後王国「食のみやこ」 中川正樹 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
13. こだわりの食品製造 株式会社山田製油 代表取締役 山田康一 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
【実験室から挑む】 14. 分析技術屋のプライド 島津テクノリサーチ 教育方法：講義法 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
15. 生物機能物質の社会的利用 大日本除虫菊（株）KINCHO中央研究所 引土知幸 教育方法：講義法 講義内容の感想文を作成・提出 授業外学修（予習・復習）：講義内容の感想文を作成・提出	
教科書	特になし
参考書	特になし